



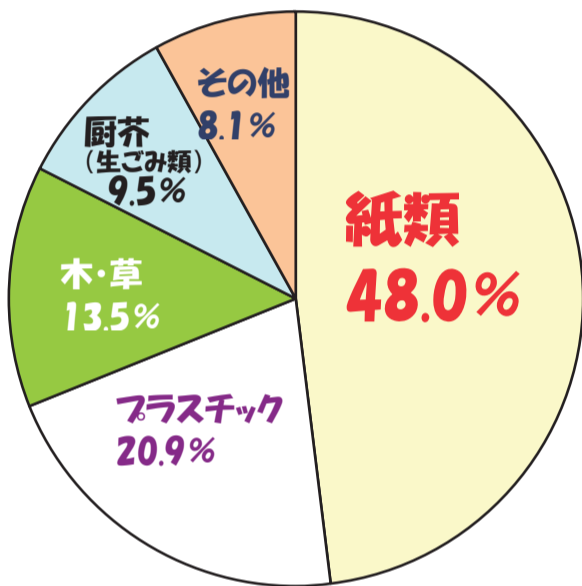
ごみ減量・リサイクル通信

発行/編集 青梅市環境経済部ごみ対策課 〒198-8701 青梅市東青梅1-11-1 ☎22-1111(内線2336~2339)

燃やすごみの中に資源となる紙類が入っていませんか？

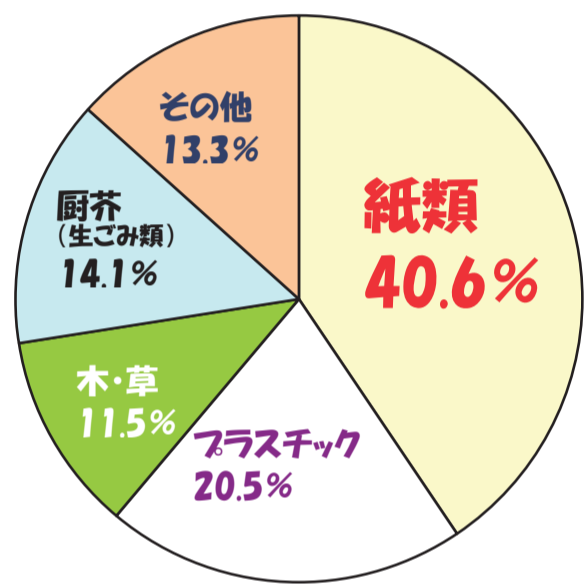
平成22年度 燃やすごみ組成分析結果

青梅市



(乾ベース)

多摩地域平均



(乾ベース)

※乾ベースとは…ごみを乾燥させて計量したもの

わたしたちの出した燃やすごみの焼却施設である西多摩衛生組合では、毎年、燃やすごみの組成分析を行っています。組成分析を行うことで、燃やすごみの中にどのようなものが含まれているのかがわかります。

青梅市では紙類が**48.0%**と約半数を占めており、多摩地域平均が**40.6%**で**7.4%**も高い状況です。

燃やすごみとして排出しているごみの中に**雑紙等の資源**になる紙が含まれていませんか。雑紙は「雑誌・雑紙の日」の収集や地域の資源回収(集団回収)へ無料で出すことができます。もちろん全ての紙が資源として再利用できるわけではありませんが、心がけ次第で燃やすごみの量を減らすことができます。

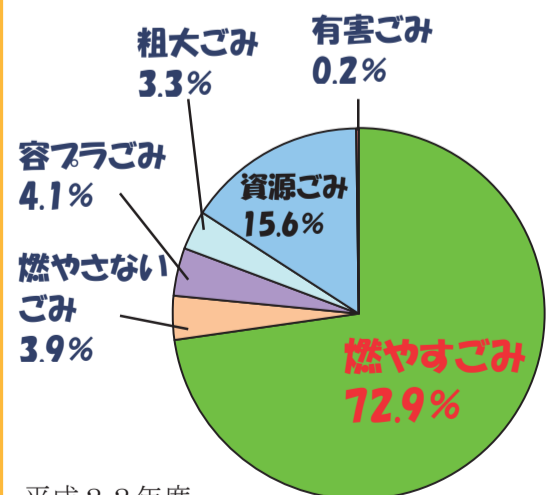
青梅市の燃やすごみは、総ごみ量の**72.9%**を占めており、燃やすごみの減量は総ごみ量の減量につながります。

また、平成22年度における年間市民1人当たりのごみ処理経費は、**24,252円**で前年度に比べ、**2,952円**少なくなっています

燃やすごみを減らし、**紙類を資源化**することでさらにごみ処理経費が削減でき、ご家庭でのごみ袋の使用数も減らすことができます。

燃やすごみの減量に御協力をお願いします。

青梅市 ごみ量 構成比



平成22年度

「カンピ」と呼ばれる人たちを知っていますか？



美化デーや資源回収など地域の美化活動には欠かせない人たちで、正式には環境美化委員といいます。今回は環境美化委員の仕事について紹介します。



花壇の植栽活動

環境美化委員とは

各自治会長の推薦により、市長から4月に委嘱されます。

市の条例により決められ、約750人が不法投棄の発見、地域の環境美化のため市が行う行事などへの協力やその他の活動をしています。



どんなことをしているの？

クリーン&スリム大作戦

毎年5月と12月に市内の道路、公園、広場など公共の場所の一斉清掃をしています。

今年5月は1日で燃やすごみ3.4トン、燃やさないごみ1.2トンになりました。



町なかの清掃活動

河川ごみ減量要請事業

主に8月中の日曜日、多摩川5か所の河原（御岳苑地、柚木山崎河原、釜の淵大柳町側、釜の淵駒木町側、河辺市民球技場下）でバーベキューをする人たちにごみの持ち帰りを呼びかけています。



多摩川1万人清掃大会御岳会場

「多摩川1万人の清掃大会」への参加

8月の第1日曜日に青梅市と青梅市みどりと水のふれあい事業推進協会共催の清掃大会に参加し、多摩川の環境美化に協力しています。



美化デー、資源回収事業への協力



地域によって方法は多少異なりますが、自治会や高齢者クラブ、PTA、子供会などで公共の場所の清掃や草取りをしています。青梅市では毎月第2日曜日を美化デーとしていますが、団体の都合に沿った日程で行うところもあります。

資源回収も、各団体で決めた品目、日程で実施しています。

このような中、それぞれの事業で環境美化委員が大きな役割を果たしています。

青梅市ごみ収集カレンダーの配布



年度末に新年度分の「青梅市ごみ収集カレンダー」を市内全戸(約6万軒)に配布しています。



以上、環境美化委員の主な仕事を紹介しました。より美しい青梅市をめざし、多くの皆様に御協力いただきますようお願いします。

音声版(デイジー方式)ができました

- ・ごみ減量・資源リサイクルハンドブック
- ・青梅市ごみ収集カレンダー



平成23年度から使用している「青梅市ごみ減量・資源リサイクルハンドブック」と「平成23年度青梅市ごみ収集カレンダー」の音声版CD(デイジー方式)が、ボランティアの皆さんのご協力によりできました。ご希望の方は、ごみ対策課までご連絡ください。



高齢者世帯のごみ袋引換券について

65歳以上の高齢者だけでお住まいの市民税非課税世帯に対して、平成23年度後期分(10月～3月)の指定収集袋引換券を送付しています。下記の該当となる方で、今までに一度も申請をしたことのない方は申請が必要になりますので、市役所ごみ対策課にて申請をお願いいたします。一度でも申請をしたことのある方は、再度申請の必要はありません。

<該当世帯>

平成24年3月31日までに65歳以上の高齢者だけとなる世帯かつ
平成23年度市民税非課税の世帯

※ただし、平成23年1月1日以降に青梅市に転入した世帯は、青梅市では課税状況が確認できないため、前住地で非課税証明書を取得して提出してください。



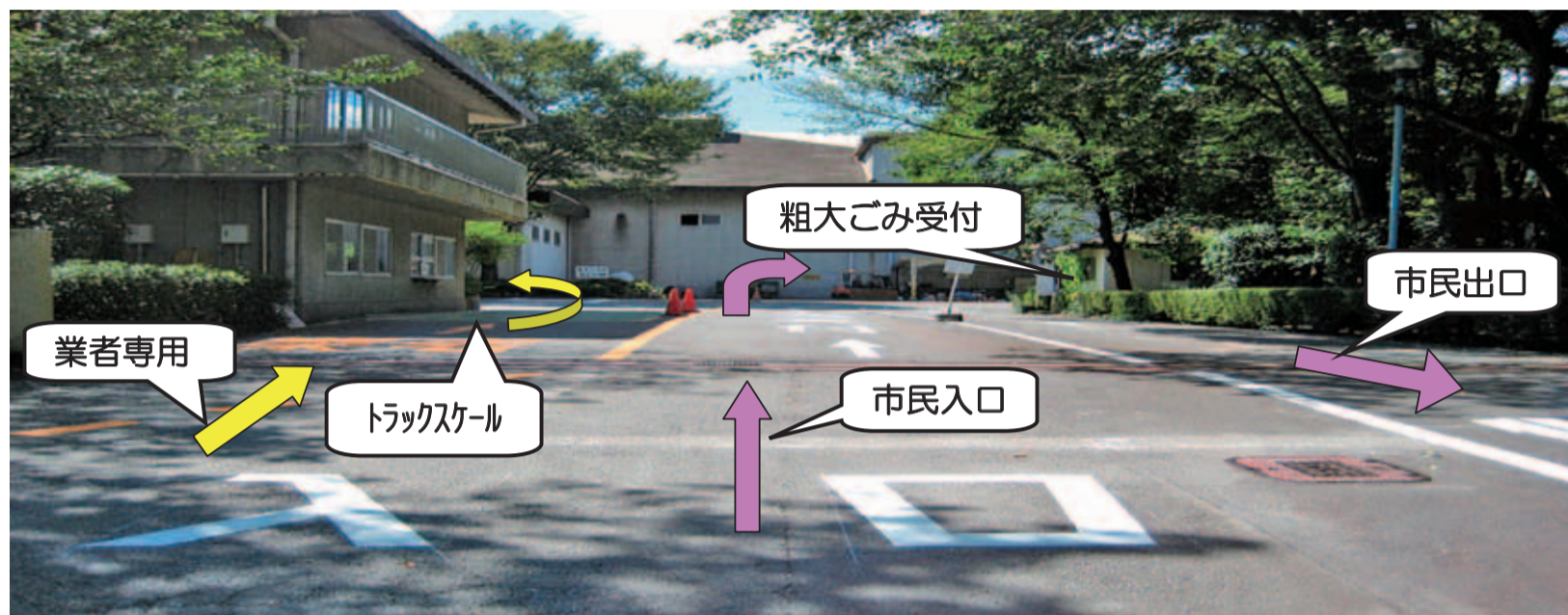
ごみ対策課からのお知らせ



粗大ごみ持込み経路を変更しました！

リサイクルセンターへ直接粗大ごみを持込む際、市民の安全と利便性を図るため、**中央ライン**を入口通路に、**北側ライン**を出口通路に変更しました。

また、南側のラインは業者専用としました。ここには、「トラックスケール」という計量器がありますので通行しないようお願いします。



<10月はごみ減量・エコライフ月間>



レジ袋削減・マイバッグ推進キャンペーンを実施（10月24日～10月30日）

市内6店舗（西友河辺店、マルフジ千ヶ瀬店、いなげや青梅師岡店、河辺とうきゅう、オザムバリュー野上店、マミーマート青梅新町店）で、「レジ袋削減・マイバッグ推進キャンペーン」を10月24日（月）から10月30日（日）まで実施します。



小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進ポスターコンクールの優秀作品を表彰します！

一人ひとりがごみを減らすためにできることをテーマに、市内の小学4、5、6年生の皆さんに描いていただきましたポスターの入賞作品の表彰式を行います。

また、これらの入賞作品を市役所1階ロビーに展示します。市役所に来庁された際はぜひ御覧下さい！

- ロビー展示期間：10月17日（月）～10月28日（金）（最終日は午後4時まで）

- 日時：10月29日（土）午後1時～1時30分
- 会場：青梅市福祉センター2階集会室
- ※下記講演会の前に行います。
- 講演会にお越しの方も入場できます。



ごみ減量講演会

「科学の目を見たごみ問題 ～ごみ削減で持続社会を創る～」を開催します！

ごみの減量には、限りある資源を効率的に利用するとともに再生産を行って、持続可能な形で循環させながら利用していくことが大切です。様々な事例を紹介しながら分かりやすく講演します。

講師：東京都立大学（首都大学）名誉教授

広瀬 立成（ひろせ たちしげ）先生

- 日時：10月29日（土）午後1時30分～
- 会場：青梅市福祉センター2階集会室
- 定員：150人
- 入場：無料 直接会場へお越しください